

厚労省の研修班より「たたかない育児」のパンフレットが出ました。子どもを叩く状況は親が子どもにうまく伝えられない、コントロールできないときに生じるのではないかと思います。日頃から、ほめることで大人が主導権を持って関わっていきましょう。



## 院長より

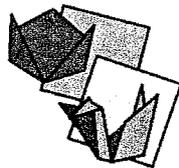
「幼児教育について」

～学習指導要領等の改善及び必要な方策から～

幼児教育と小学校教育との接続の一層の強化が図られるよう、5歳児終了時まで育てたい具体的な姿を資質・能力の柱を踏まえつつ、以下の10項目に整理されています。

- 1、健康な心と体
- 2、自立心
- 3、協働性
- 4、道徳性・規範意識の芽生え
- 5、社会生活との関わり
- 6、思考力の芽生え
- 7、自然と関わり、生命尊重
- 8、数量・図形・文字等への関心・感覚
- 9、言葉による伝え合い
- 10、豊かな感性と表現

アウトドア活動や虫を捕ったり、農作業を体験したりするなど、自然体験をよくした者は、正義感・思いやり、自主自立の意識が強い傾向が見受けられるという、調査報告書が出されています。幼児期に様々な体験をしておくことが大切だと思います。



## 病児保育室便り

あきやまルームで、お子さんが最近よく遊んでいるのは折り紙です。折り紙の本を見ながら、一生懸命に折っています。わからないところは、スタッフに聞いて、完成すると次は一人で頑張るって折っています。出来上がると、スタッフに見せて、「次は何を折ろうかな。」と本を見ながら違う物にチャレンジしています。本に載っていない折り方を知っているお子さんはスタッフに折り方を教えてくれたり、見せてくれます。

「家でお姉ちゃんに折り方を教えてあげると言ったら、その日に覚えた折り方を忘れないように何個も折っているお子さんもいました。

(文責 千葉美香)

## 最近の流行っている病気

幼児から学童にかけて、結膜炎を併発するアデノウイルス感染や、咳がひどいマイコプラズマ感染、溶連菌感染症が大流行中です。感染性胃腸炎も流行しています。乳児には突発性発疹症がみられています。

## 訪問看護ステーション

「上げた手を見てみてください。顔はそのままで、手を下ろしてみてください。」途中で、視界から手は見えなくなったと思います。これは、以前に受けた研修での話の一部です。私は思った以上に見えないことを感じました。自分では移動できない子供たちにとって、座位保持椅子の使用、ベットアップをすることで、人や物の見え方は広がります。周りにいる大人は、これを意識しながら子供たちがたくさんの物を見て感じられるようにして欲しいなと思います。

(文責 梅田可愛)

## 今月の代診と休診

1日(木)	午前診療	秋山先生
8日(木)	早朝診療	西堀先生
	午後診療	宗像先生
9日(金)	早朝・午前・午後	宗像先生
10日(土)	早朝診療	西堀先生
	午前診療	宗像先生
14日(水)	午前診療	宗像先生
	午後診療	宗像先生
15日(木)	早朝診療	西堀先生
	午後診療	宗像先生
21日(水)	午前診療	宗像先生
22日(木)	早朝診療	西堀先生
29日(木)	午後診療	宗像先生
30日(金)	早朝・午前・午後	宗像先生

